



熊事研会報

第 147 号

熊本県学校事務研究協議会
発行人 会長 宮崎 文子
編集代表 研究部長 山本 晋也

～目 次～

- 事務局長・事務局次長 紹介
- 熊本県学校事務研究大会アンケートについて
- 第46回熊本県学校事務研究大会について
- 令和5年度版 事務必携の発行について

事務局長・事務局次長 紹介

令和4年度事務局長と事務局次長を御紹介します。Q&A 方式による自己紹介です。
これからよろしくお願いします！

- ① 現役職と氏名（ふりがな） ②現所属校
- ③ 現在担当している業務 ④最後に意気込みを！

- ① 事務局長 北里 良徳（きたざと よしのり）
- ② 球磨郡多良木町立多良木中学校
- ③ 主に渉外
- ④ 退職まであと僅かで身体も心も想定以上の変化を感じる満身創痍の身ですが、42年間の学校生活の支えとなった熊事研への恩返しとして、微力ながら気力・体力の続く限り、理事・役員の皆様とともに、子どもの学習権保障と学校事務職員の社会的地位の向上に尽力します。

- ① 事務局次長 本田 繭巳（ほんだ まゆみ）
- ② 益城町立益城中学校
- ③ 議案書関係、九州地区事務研、部内調整
- ④ 昨年度新たに設けられたポジションのため、業務も試行錯誤中ですが、事務職員の拠り所となれるような組織作りに役立てるように頑張ります。



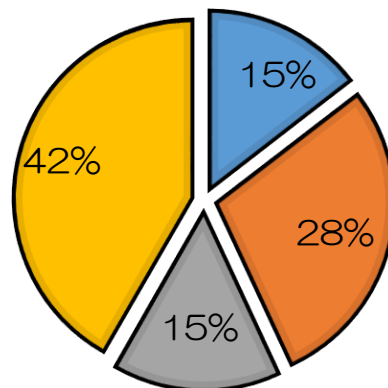
熊本県学校事務研究大会アンケートについて

9月13日～30日の期間に、来年2月に開催予定であります 第46回熊本県学校事務研究大会の参考にさせていただくため、アンケートを実施いたしました。今回は151名の方に回答をいただきました。御協力ありがとうございました。アンケート結果を一部御紹介させていただきます。

キャリア別回答率

回答数：151

■定型職員 ■調整職員 ■企画職員 ■統括職員

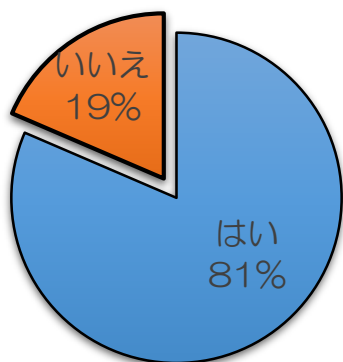


Q1 業務を通して学校事務職員の「やりがい」を感じることを教えてください。

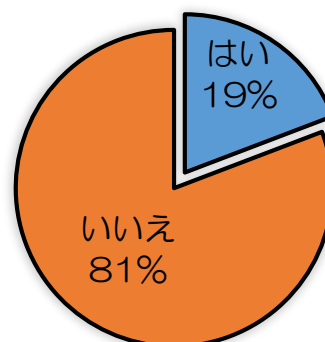
- ・ 教員と連携をとってスムーズに事務処理ができたとき。
- ・ 先生方や子どもたちから感謝されたとき。児童生徒の笑顔。
- ・ 学校の営繕等を行っているとき。
- ・ 先生方、生徒達の教育活動を円滑に行えるようにすること。
- ・ 先生方の困り感、負担感を軽減できたとき、こどもの笑顔を見られたとき。
- ・ 自分の能力を実務にいかせるところ。
- ・ 自分が購入したもの、関わったものによって、先生方、子どもたちの「できた!」「わかった!」「やりやすかった!」などの声が聞けたとき。
- ・ 教育現場の支えのひとつとなれたと感ずることが出来る。
- ・ 計画通りに予算執行が進んでいるとき。
- ・ 学校がきちんと回っていること。
- ・ たくさんの人たちの力を借りて、物事が「つながった!」と実感したとき。
- ・ たくさんの相談をしてもらい、アイデアを求められること。
- ・ 必要な物品等を手配し、保護者との連絡調整に役立ったとき。
- ・ 精神的あるいは経済的に困窮している保護者を公的救済機関等へつなぐ事ができたとき。
- ・ 資料を用意し、ヒヤリングで要求した予算がついたとき。

など

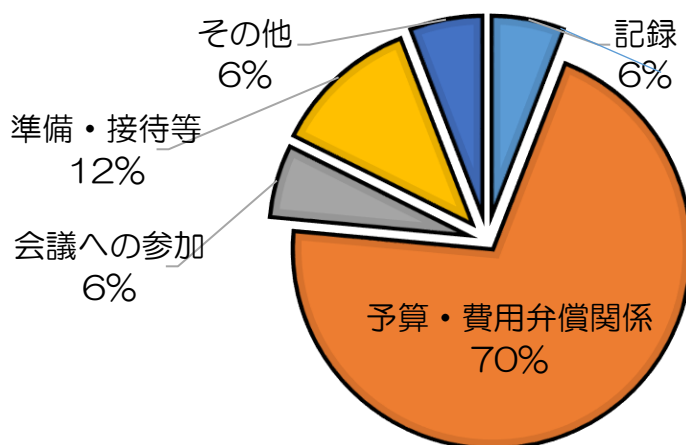
Q2 現在勤務する学校はコミュニティ・スクールを導入していますか？



Q3 今までコミュニティ・スクールの活動にかかわったことがありますか？



Q4 コミュニティ・スクールではどのような活動を行いましたか？



Q5 「社会に開かれた教育課程」と聞いてどんなイメージを持ちますか？

- コミュニティスクール。
- 地域の方を講師招へいし、子ども達の生きる力・知識・技能の習得につなげる。
- 地域体験行事、土曜授業の活用。
- 学校評議員会。
- 地域清掃、花・野菜づくりに参加。
- 公開授業。
- 地域の方による読み聞かせ。

など

Q6 研究部の取組やレポート、自分以外の学校事務職員の取組をみて、自分で取り組んでみたいと思ったことを教えてください。

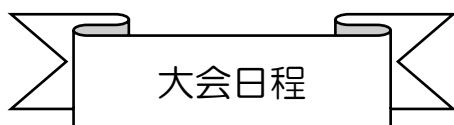
- 地域行事への参加。
- 働き方改革。
- 様々な知識を増やす。
- 事務処理を見通しもって整理して取り組んでいるところ。
- 人間ドックの申込の取りまとめを Forms でやってみたい。
- 備品の管理を紙媒体ではなく、Excel で行う。
- 自発的に動き、考え、学校教育目標を意識して日頃から業務に取り組んでみたい。
- PDCA を意識しながら業務に当たること。
- 授業の様子を参観すること。
- 引き出しを使って消耗品の見える化を図ること。また、Microsoft teams を使って欠席・遅刻連絡フォームを作成して導入すること。
- キャリア教育の一環として事務室から子どもたち向けの新聞発行は素敵だと思った。
- 安全・防災に関する知識を高め、学校づくりに生かせるように取り組んでみたい。
- 子どもたちに予算要求（備品の希望調査）させる取り組み。
- ICT 活用でペーパーレス化。
- 子どもたちの活動への予算配当。
- 業務記録を作成し、効率化や引継ぎへとつなげる。
- 学校事務職員としての業務の関わりと、業務量の削減。
- 校内・敷地内を定期的に巡回し、自分の目で確認すること。
- 「現況調査の様式統一」の取組に興味あります。
- YouTube 配信などの活用をして行われる研究自体が先進的で興味深いと思う。
- 地域連携職員となり地域の方とつながり。
- コミュニティスクールへの関わりを深めたい。
- 進展の進んでいる事務センターのシステムの導入及び活用。
- 事務センターにおいて全校共通の業務（公文書記録や行事関係）をまとめて行ってみたい。

など



第46回熊本県学校事務研究大会について

令和5年2月17日（金）に開催予定の第46回熊本県学校事務研究大会の概要について御紹介いたします。本年度はハイブリッド型ライブ配信の形で行います（経験年数3年未満の会員の皆様は会場にて御参加いただきながら、YouTubeでも配信します）。事務局と研究部全員が一丸となって企画し、準備を進めています。子どもたちの笑顔のために、会員の皆様の研鑽の一役になれば幸いです。たくさんの御参加をお待ちしております。



大会テーマ
変革の時代に対応する学校事務の創造
- 子どもの豊かな育ちを支援する学校事務 -

日程及び場所 令和5年2月17日（金） 宇土市民会館よりライブ配信（ハイブリッド型）

- 日程 12:50～13:00 アクセス開始
13:00～13:10 開会行事
13:10～14:00 講演 愛知教育大学 教授 風岡 治 氏
演題「子どもたちの笑顔を未来につなぐ学校の協創
～社会に開かれた教育課程を目指して～（仮）」
14:00～14:20 休憩
14:20～15:40 パネルディスカッション
15:40～15:50 休憩
15:50～16:20 全事研実行委員会活動報告
16:20～16:30 閉会行事

令和5年度版 事務必携について

11月下旬に、令和5年度版 学校事務必携の申込みを開始する予定です。来年度版も会員の皆様の「仕事の友」となるよう現在作成をすすめております。令和4年度版からは熊本市版の給与及び旅費に関する事項についても「資料編」として掲載しており、熊事研会員外の方にも御購入いただいております。注文製作となっておりますので、申込み忘れがないようお気をつけください。皆様の御購入お待ちしております。

令和5年度版 学校事務必携 注文受付スケジュール

- 11月下旬 注文受付開始（案内文書発行） 各地区の研究部員宛て FAXにて受付
- 12/23 注文受付締切
- 1月下旬 公費注文分等の請求書発送
- 2/24 入金締切（入金方法は各地区の研究部員より連絡）
- 3月上旬 各地区の研究部員宛てに納品（業者から直送）

